

商工 かがわ

The Kakogawa Chamber of Commerce and Industry



特集 自然を五感で感じる農業公園
みとろの丘 (みとろフルーツパーク) グランドオープン!



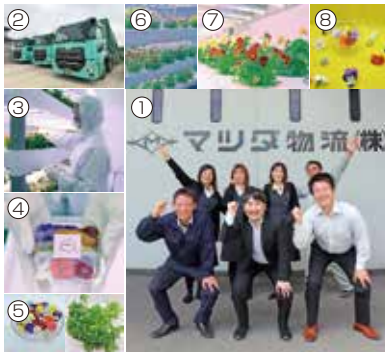
<https://kakogawa-cci.or.jp/>

■クローズアップ
ケイ・コンサルティングサービス
代表 小西 正伸さん

■エッセイ
Sarasuvati・kyoka
代表 肥塚 恭子さん



もくじ



今月の表紙
『マツダ物流㈱(オハナ903ガレッジ)』

事業所データ

◆代表者

代表取締役 いが ひろあき
伊賀 祐彰

◆所在地

加古郡播磨町西野添2丁目2番1号

◆電話

078-942-0641 (代表)

080-5389-0641

(オハナ903ガレッジ)

◆Instagram



@OHANA903_GARAGE

◆表紙写真

- ①丸となって取り組んでいます！
(前列の真ん中が伊賀さん)
- ②本業は倉庫管理業や運送業を行っています
- ③⑥⑦LED人工光で育てたお花を1つ1つ丁寧に収穫していきます
- ④⑧ケーキやお菓子、サラダの彩りに！
- ⑤エディブルフラワーだけでなく、クレンソも！

2 特集

自然を五感で感じる農業公園
みとろの丘(みとろフルーツパーク)グランドオープン！

7 クローズアップ

「個別経営相談会の相談員 小西先生に聞く 経営支援の現場について」
ケイ・コンサルティングサービス
代表 小西 正伸 さん

9 エッセイ

「緩やかに心豊かに生きる方法」
Sarasuvati・kyoka
代表 肥塚 恭子 さん

11 会議所のうごき

「新入社員セミナーを開催」 他

12 団体だより

女性会・異業種交流会

13 会議所からのお知らせ

「印刷物入札」 他

13 インフォメーション

関係機関からのお知らせ

15 所報サービス

トレンド通信
「ラーメン『1000円の壁』は越えられたのか」

16 会議所カレンダー

「今月の“こんな日”」

ご覧ください加古川商工会議所のホームページ <https://kakogawa-cci.or.jp/>



物流・倉庫管理の会社が水耕栽培をはじめました！

今月の表紙は「マツダ物流株式会社」にご登場頂きました。
代表取締役の伊賀祐彰さんは従業員出身で先代の想いを受け継ぎ、3代目の社長として現在就任され、従業員の方々と共に協力し合って事業運営をされています。

本業の倉庫業・運送業等は行いつつ、水耕栽培事業を始めた理由は、この先を見据えて、自分たちで価値を生み出していきたいと思つたことや、使用されていない倉庫を活かすために何かやれることはないかと考える中で、従業員からの提案を受けて水耕栽培を選んだとお話を頂きました。

栽培する商品にエディブルフラワーを選んだ理由は、近辺で事業を行っている会社が少ないことや、商品自体がSNS映えるので、拡散して伸びる可能性があるということを挙げられ、クレンソは、余すことなく食べることが出来る点や、40日という短い期間で収穫できる点にあると考えます。倉庫内での水耕栽培のメリットは、天候に左右されずに育てられることや、室温・照明等の調整を行うことで1年中、安定して生産することが出来ることです。

事業を行うにあたり、社内で水耕栽培に詳しい人材がいなかったため、専門とする大学で3ヶ月間、従業員と共に講義や実技を交えて水耕栽培について学び、その後、実際に事業を行っている岡山の会社でも研修を行い、今に至ります。

お店の名前の「Ohana903 Garage」には、商品とする「Ohana＝お花」、「903＝クレンソ」と、室内で水耕栽培を行う「Garage＝車庫」が掛かっています。「Ohana(オハナ)」には、ハワイ語で「家族」という意味合いも込められています。

今後の展望としては、まだまだ本業のイメージが強いため水耕栽培事業の認知度向上をしていきたい。そして、現在の主な販路先としては飲食店やスイーツ店ですが、今後は宴会場や結婚式場等にも広げていきたいと語られました。

自然の豊かさを楽しもう！体験型「みとろ版グランピング」
LIVING FEELD・NATURE FEELD



「FEELD」という造語には、Feel (感じる) × Field (場) が掛かっており、暮らしや自然の価値を、体験を通して感じる場所という意味が込められています。



グランピングといえば、キャンプ道具が無くても、簡単にキャンプが楽しめるイメージがありますが、みとろ版グランピングの特徴は、電気、水道、ガス等に頼らない自然に近い環境の中で、自分たちで水を汲んだり、食材も畑から収穫したり、火も自分たちで起こして調理する「体験型」のグランピングとなっています。自然の豊かさや、イチから準備する大変さと楽しさを感じることが出来る宿泊施設となっています。

農業公園ならではのキャンプサイトが全部で15区画 設けられており、加古川市内を一望できるサイトからドッグランの近くで愛犬と一緒に泊まれるサイトまで、様々な楽しみ方が出来ます。

日帰り利用やBBQのみもでき、場所のみ貸し出しから、手ぶらでも有料レンタルも可能で、気軽にキャンプ気分を味わえます。



加古川市民向けの宿泊特典も！

【加古川市民特典A】 宿泊料10%OFF

【加古川市民特典B】 宿泊料の20%相当分
加古川の恵みセット
(地域食材や加工品)

※特典の詳細はみとろの丘のHPをご確認ください (5ページに記載)

自然を五感で感じる農業公園
みとろの丘(みとろフルーツパーク)グランドオープン！

取材協力・写真提供：(株)ローカルデベロップメントラボ (運営会社)



平成11年に開園してから20年以上が経過する「加古川市見土呂フルーツパーク (愛称：みとろの丘)」が、2023年度より順次リニューアルオープンをしてきました。そして、4月26日(金)にグランドオープンを迎えました。

昨年度にリニューアルした「カムズレストラン」、「グラスハウス」のこだわりポイントや、今回の第3次リニューアルオープンで完成した「宿泊エリア」、「ドッグエリア」等についてご紹介しますので、新緑の季節に是非、足を運んでみてはいかがでしょうか。



第3次リニューアルでは 宿泊エリア、ドッグエリア、アウトドアセンターが完成！

一部の宿泊エリアは天気が良ければ明石海峡大橋まで見えることも！



ドッグエリア内にはリードを離して自由に遊べる場所もあり、大切な家族であるワンちゃんと一緒に楽しく過ごせます！



地域の人々や幅広く市外の人達にも訪れて欲しいという想いと、テーマにある五感で楽しむ意味合いから「嘯む」の意味も込められているガラスハウス内に併設されているレストランは、加古川町寺家町にある飲食店「加古川ワインバル」さんと共同運営で営業されています。食材は施設内で採れた梅や野菜、地元の生産者や事業所から仕入れた食材を使用し、地産地消にこだわっています。

**みえるから、おいしい
「COME'S Restaurant&Cafe」**



旬の野菜を使った自家製ピザやこだわりのスイーツを是非ご賞味ください！



テイクアウト用の商品もあるので、みとろの丘のお気に入りの場所です。

つくる、つながる、みんなの居場所「みとろの丘」



芝生広場では、定期的にイベントが開かれ、さまざまなワークショップや地元の生産者による農産物やキッチンカーや飲食店のグルメを堪能できます。四季折々の移ろいゆく自然を、五感を使って楽しんでみてはいかがでしょうか。

各エリアの詳細や営業時間については、公式HP をご確認ください。

みとろの丘 (加古川市見土呂フルーツパーク)

所在地: 加古川市上荘町見土呂845-16 電話番号: 079-428-1113



**鑑賞から体験へ
ガラス温室「グラスハウス」
植物ショップ「FURERU」**



グラスハウス内に新設された植物ショップ「FURERU」は、暮らしに合った植物を提案・販売しています。ガーデニング用品にもこだわり、国内外から独自にセレクトされた鉢の中には、日本初入荷の物もあります。



暮らしに合った植物や鉢を選べます！

植物に囲まれたベンチでは、コーヒーを飲んだり、くつろいだり出来ます。

リニューアルに当たって、施設の象徴ともいえる建物や大切に育てられてきた植物を最大限残せるように考えられたそうです。

植物を身近に感じ、触れられるような小路やベンチ、憩いの場が設置されており、天気を気にすることなく楽しめるようになっています。



令和4年より、加古川商工会議所で新型コロナウイルス感染症をはじめ円安やエネルギー高騰の影響を受ける事業所支援のための相談員としてお越しいただいている中小企業診断士の小西先生にお話を伺いました。

個別経営相談会の相談員 小西先生に聞く 経営支援の現場について

中小企業診断士を目指そうと思っ
たきっかけ

中小企業診断士に登録して20年目になります。元々は、会社員時代に新製品のマーケティング業務に携わることがあり、マーケティングが個々の能力に関わらず成果に繋がることが面白かったので、マーケティングの専門家を目指す中で、中小企業診断士の資格を取得しました。

経営者の人生に関わっていく仕事

実際に支援の現場に入って大変だったことは、事業承継の相談で親子関係が対立してしまっていて、スムーズにバトンタッチできるように関係修復に努め、丁寧に親子間のヒアリングを行ったり、銀行などの関係機関の調整を図ったり苦労したことがあります。また、経営相談の場合は、改善提案をすることにありますが、それは事業所の現状を否定することに繋がります。もちろん改善案として受け入れてくれる方もいますが、人格否定と捉えられてしまうこともあります。しかし、多くの事業所を支援していく中で、深い信頼関係を構築していくことは、その人の人生に関わっていくことである思い「経営者の人生・人格に敬意を払う」をモットーに上からでも下からでもない水平目線の支援に努めています。

補助金相談だけでなく、各種経営相談にもお越しく下さい！

自分自身の価値は、事業所の方の「考え」や「想い」を言語化し、答えを引き出してあげることにあるので、専門とするマーケティング相談では、ホームページやチラシの内容について、第三者にはどのような印象を与えるのか、看板やのぼり旗に掲載する文言は

どんなものが良いのか、普段は独自開発したチェックリストを用いて「お店の見た目診断」を行ったり、補助金相談の場合は公募要項等、出来るだけ客観的な判断基準を用いて支援にあたっています。

また、事例収集のためのフィールドワーク（街歩き）も欠かさず行っており、特に人気店や流行りのお店は調査していますので、加古川の街をブラブラしている所に出くわすかもしれません(笑)

今までに多くの地域で支援を行っています。加古川の経営者さんは、温厚で誠実、一生懸命な方が多いと感じます。引き続き個別経営相談会を実施しているため、補助金相談だけでなく、補助金採択後の販路拡大支援や、通常の経営相談等でもぜひ利用ください。



事業環境変化対応型支援事業
個別経営相談会 相談員
ケイ・コンサルティングサービス 代表

こにし まさのぶ
中小企業診断士 小西 正伸 さん

「お店の見た目診断」自動車向け チェックリスト例（一部抜粋）

【発見 150m】

- ・0.5秒で業態がわかるか？
- ・看板は風景に埋没せず、目立っているか？

【注目 50m】

- ・「色と形」だけで店舗コンセプトが伝わるか？

「緩やかに心豊かに生きる方法」

Sarasuvati・kyoka 代表 こえづか 肥塚 きょうこ 恭子



住 所: 加古川市加古川町北在家2723
センタービル1階
営業内容: 脳に特化するサロン・癒脳シロダーラ
アロマトリートメント



私が『アーユルヴェーダ』を取り入れたのは、新型コロナウイルスによる自粛期間中でした。アロマアドバイザー歴15年の私は、「もっと現代人の悩みに適格な施術はないだろうか？」と興味のある資格を模索していた頃に、現在所属する(一社)日本シロダーラ協会の田畑優美子代表に出会いました。自粛期間中のためオンラインでしたが、画面越しに「あっ、この人のこれが見たい！」と心がときめいたのを覚えています。そんな出会いからシロダーラの資

格を取得し、いつの間にかアーユルヴェーダの講座をするインストラクターになっていました。

アーユルヴェーダって呪文みたいでなんだろう？って思われる方も多いと思いますが、『アーユス(生命)』と『ヴェーダ(知識・科学)』という意味から心と身体の本래の良さを發揮して人生を心豊かに生きる方法を説くものになります。

マッサージ(アロマ、シロダーラ)や体操(ヨガ)、食事法(カレーなど)スパイスを使った免疫力アップメニュー)のすべてがアーユルヴェーダであり、五千年もの歴史がある伝統療法です。東洋医学、西洋医学の根源とも言われていて、なかでも私が提供している『シロダーラ』は美しさと生命力を手にいれる驚異の施術と言われています。

シロダーラは額のツボに薬効ハーブオイルを流し続けて頭蓋骨の内側をみほぐすことで、良質な睡眠とホルモン活性が得られ、脳疲労からくるストレスや痛み(頭痛、肩こり)を根本原因から解消することができますので、メディアでも『脳のトリートメント』と、話題になっています。施術中は瞑想状態になりますので、施術後は何も言えない心地よさと晴れやかな感覚を味わうことができます。

最近では、眼精疲労による様々な不調や仕事の効率ダウンを感じるビジネスマンや、中高年の女性からは「薬にたよらず緩やかに身体に優しく不調を改善したいので、アーユルヴェーダを思い出しました」と御来店下さる方もあり、少しずつ認識されてきているようです。

特にシロダーラを定期的に受けることにより、あなた自身が本来持つ自然治癒力をあげて心と身体のバランスを整えることが期待できますので、脳が元気になるすべてが整うと言っても過言ではありません。

額にオイルを流すことに不安感ある方もおられると思いますので、身近にアーユルヴェーダを体験して頂ける『眼精疲労ネトラケア』を近隣の事業所様にて出張施術もさせて頂いておられますので、お気軽にお問合せいただければ嬉しく思います。

これからもご縁を大切に緩やかに優しく心豊かに生きる方法を加古川の方に喜んでいただけるよう活動していきたいと思っております。



(一社)日本シロダーラ協会代表(写真中央)とチーフインストラクターの皆様(右から一番目が肥塚代表)

社会人としての心構えを学ぶ

～新入社員セミナーを開催～

4月2日・3日の2日間にわたりウィル・プランニング代表の原田朋子氏を講師に、新入社員セミナーが開催され、計30社66名が受講しました。受講者は新社会人としてのビジネスマナーを学び、緊張と不安が入り混じった表情で真剣に取り組んでいました。

1日目は、社会人としての心構えや立場と役割、人前での話し方の基本等についての解説がありました。社会人としての基本動作、お辞儀や挨拶は実践練習を用いて指導があり、腹式呼吸や早口言葉を用いたのちに基本的な挨拶をグループ内で確認し合いながら行いました。また、グループワークが頻繁に用いられ、順番に発表しあったり、リーダーが各メンバーの意見をまとめたりと受講者各自が新入社員の自覚をもち、自主的に発言することが求められました。



社会人としての基本動作であるお辞儀と挨拶の実践練習



グループワークの様子

2日目は、実演指導を主としてビジネス応対、電話応対、名刺交換等の実践練習を行いました。ビジネス応



名刺交換の実践練習

対では適切な敬語表現や、聞き取りやすい声質を実演や練習を交えて学習しました。また、電話応対では様々な場面での流れを二人一組で順番に練習しました。名刺交換は来店するところから実際に交換するまでの練習が行われ、受講者からは「慣れない動作で緊張するが、練習することができてよかった」との声が聞かれました。

ネクスト・ワン(株) 羽岡 凜 さん

研修を通して挨拶や態度などの基本的なことや、電話応対や名刺交換などの社会人としての常識を学ぶことができました。これからは活用していきたいと思えます。また、社会人としての自覚を持つ大切さも学びました。学生時代よりもさらに気を引き締めていきたいと思えます。今後は学生とは違う丁寧な対応が求められるため、小さなことにも手を抜かずに頑張りたいです。



滝川工業(株) 須藤 久史 さん

社会人として必要な立ち振る舞いや意識について学ぶことができてよかったです。研修の中でも特に名刺交換と電話応対が印象に残りました。一年目は電話に出ることも多くあると思うので、不安を払拭できてよかったです。今後は分からないことがあればすぐ聞き、一年目でも会社に貢献できるよう頑張りたいです。

令和6年度事業計画・予算を審議
―常議員会・臨時議員総会を開催―

3月4日、令和5年度第3回常議員会を、3月27日、第183回臨時議員総会を開催し、令和6年度の事業計画、各会計の収支予算等について審議しました。



挨拶で中小企業の賃上げや価格転嫁について述べる釜谷会頭

事業計画について、行動方針を示し地域活性化に向けた国・県・市への要望・提言活動に傾注し、中小企業、小規模事業者の経営基盤の安定強化や事業継続のため伴走型支援をより一層充実させることを説明、収支予算とともに原案通り承認されました。

また、欠員となった常議員の選任も行い、新たに左記のとおり選任されました。
【常議員】
宮永 浩吉
（株）宮永商店 代表取締役
（任期）令和6年3月27日
～令和7年10月31日

女性会

自分に似合う眉を知る
―3月度事業「メイクアップ講座」を開催―

（株）おちあい取締役 落合順子さんによる大人眉講座が実施されました。
毎日のメイクの仕上げに一番難しい眉の描き方を参加者は個々に教えていただきました。眉の描き方は全体のバランスや見た目のちがいが、顔立ちにも影響するということが驚きでした。



美眉で印象度アップ♪

落合さんの「眉はお顔で言う「縁」のようなもの」という言葉が印象に残っています。若々しい眉にすることがから洗練された眉を描くテクニックまで、ペンシルとパウダータイプのサンプルを使いながらの貴重な体験でした。
（副会長 善積 美代子）
参加者は9名

異業種交流会

事業内容等を紹介
―3月度定例会を開催―

3月19日、3月度定例会として、会員2名によるメンバースピーチが行われました。



正しい姿勢について説明する菅野氏

兵庫県姿勢調整師会の菅野志野氏からは、姿勢の専門家として正しい姿勢とどんな姿勢か、脊柱模型を使った説明があり、実際に参加者に対して姿勢調整デモンストレーションが行われました。最後に健康のためには正しい体操や個々に合ったストレッチを行うことが重要と述べられました。
続いて、（株）ティケイシー商事の瀧一平氏からは長年の海外ビジネス経験にもとづいた海外人材紹介事業の現状等についての説明があり、また最近訪れたミャンマー国内の最新情報について、軍事ク

デター以来の治安情勢や旧首都のヤンゴンの様子等、写真を交えて説明がありました。



海外人材紹介について説明する瀧氏

定例会終了後は懇親会が行われ、出席会員相互の親睦が深められました。
参加者は18名

花見例会・ゴルフコンペで親睦
―4月度定例会を開催―

4月2日、4月度定例会としてゴルフコンペと花見例会が開催されました。
先発のゴルフコンペ参加者10名は、西宮高原ゴルフ倶楽部にてゴルフを楽しみ、後発の花見組は、花見客や外国人旅行者で賑わう有馬温泉街を一時間ほど散策し、心を癒しました。
例会はエクシブ有馬離宮で中華料理を味わいながら懇親を深めました。
参加者は21名

会議所からのお知らせ

印刷物入札

当所より発注する印刷物に関し、競争見積を実施いたします。内容につきましては、前日にお問い合わせください。（当所会員限定）

●日時 5月22日(水)10時～
●場所 加古川商工会議所 3階事務所
●お問い合わせ 総務管理課
TEL 079-424-3355

「クールビズ」実施します

当所においては、省エネ行動の一層の促進を図るため、「クールビズ」の取り組みを次のとおり行います。来所される皆様並びに各事業所におかれましても、積極的に取り組んでいただきますようお願いいたします。

- 実施期間 6月1日～9月30日まで
右記の前後1カ月については自主取組期間
- 内容
・適正冷房28℃の実施
・軽装勤務（上着を着用しない、ノーネクタイ）

新入職員です、よろしくお願ひします



総務管理室会員課 中谷 咲貴

4月1日付で入所しました。会員の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張ります。よろしくお願ひします。

ぜひご紹介ください
★★新規会員事業所★★
新入会員紹介キャンペーン
「加古川プラザホテル・東京田村食事券2,000円」を進呈いたします
【お問い合わせ】
会員課 TEL 079-424-3355

各種検定試験のご案内

検定種目	施行級	回	試験日	申込期間	受験料
日商簿記	1～3	167	6月9日(日)	[ネット] 4月23日(火)～5月9日(木)まで	1級:8,800円
				[窓 口] 5月8日(水)～5月10日(金)まで	2級:5,500円
					3級:3,300円
日商珠算(そろばん)	1～3	231	6月23日(日)	[窓 口] 5月15日(水)～5月17日(金)まで	1級:2,800円
					2級:2,000円
					3級:1,800円

兵庫県・県税事務所からのお知らせ

自動車税（種別割）の納期限は 5月31日(金)です。

自宅からでもパソコン・スマートフォンなどを利用しているいろいろな納付手続きが可能です。納期限までにお忘れなく！

- ・クレジットカード・スマートフォン決済アプリ・インターネットバンキング

※各種納税方法については、兵庫県のホームページをご覧ください。

インフォメーション



日経BP総合研究所
 上席研究員
わたなべ かずひろ
 渡辺 和博

日経BP 総合研究所
 上席研究員。1986年
 筑波大学大学院理工学研究
 科修士課程修了。同年
 日本経済新聞社入社。I
 T分野、経営分野、コン
 シューマ分野の専門誌編
 集部を経て現職。全国の
 自治体・商工会議所など
 で地域活性化や名産品開
 発のコンサルティング、
 講演を実施。消費者起点
 をテーマにヒット商品育
 成を支援している。著書
 に「地方発ヒットを生む
 逆算発想のものづくり」
 (日経BP社)。

「ラーメン『1000円の壁』

は越えられたのか」

外食のラーメンの標準的な価格が1000円を超えたかどうか、話題になっていきます。この1000円という価格は、相場ともいえるもので、消費者から見ればこれ以上は出せないと感じる心理的な壁であり、提供する側から見れば、本当は超えたいけれど、超えてしまうと一気に売り上げが落ちるリスクを感じるラインです。

最近になって、行列ができる人気店で最も標準的な商品に1000円以上の値付けをすることで、いろいろも現れています。光熱費や原材料価格の高騰で、壁の手前で痩せ我慢するより、きちんと特徴を打ち出して納得

ずくで1000円以上払ってもらおうという考えの店が増えてきました。一方、大衆的な中華食堂チェーンなどでは、ラーメン1杯どころか定食ですら1000円以下を維持する店もあります。話題性や感動を求める市場と、日常の節約志向の両方が並行して繁盛しており、ここでも市場は二極分化していると感じます。

こうした価格面の心理的な壁は、それを越えた先駆者の高付加価値商品が受け入れられることによって徐々に崩れていくものです。例えば、サバの水煮やみそ煮の缶詰はかつて100円以下でスーパーの特売品の目玉

として安売りされる存在でしたが、この数年で健康ブームに乗ったこともあり、200円台から300円台、ブランドの確立したサバを使った商品では400円を超えるものも市場に定着してきました。

先日、こうした価格設定について面白い話を聞きました。近年、茨城県で徐々にご当地グルメとして知られるようになってきた「いばらきガパオ」の仕掛け人と話していて、「日常的なじみのあるラーメンや焼きそばなどは、だいたいこれくらいの価格が上限という壁ができてきやすい」という一方、「あまりなじみのない新規性のある商品は、最初からある程度高い価格設定をしても受け入れられやすい」というのです。

価格の壁は長年の習慣によって形づくられるため、同じものでも先入観のない場所では新規性のある価値として受け入れら

れます。先に挙げたラーメンの例でいえば、国内で人気のラーメンチェーンが1000円以下で売っているのと同じとんかつラーメンが、ニューヨークでは3000円以上で売られています。「ラーメンの1000円の壁」は、実は世界にはほとんど存在せず、欧米やアジア、インドでもラーメンは1000円以上するのが普通です。これは、それぞれの地域にとってラーメンが珍しく、新規性のあるものとして市場開拓をスタートしているからだと考えられます。

こうしたことは外食産業に限らず、工業製品などのものづくりにについても、よくいわれることです。これまでの物差しや習慣で計れない価値を提供することで、価格設定の主導権が握れます。同じ場所でも新規性を追求するか、同じものでも違う場所です勝負するか、壁を越える方法はいくつもありそうです。

日本商工会議所LOBO (早期景気観測) 「業種別の動向」 (抜粋 2024年3月調査)

建設業・・・悪化

資材価格が高止まりする中、住宅関係を中心に民間工事の不振が継続しており、**悪化**。働き方改革関連法の施行が来月に迫る中、人材確保に向け賃上げに取り組むも、専門人材の採用に苦慮する声が聞かれた。

「資材価格やエネルギー価格の高止まりで負担が多い中、公共工事の入札加点制度に賃上げがあるため、賃上げをせざるを得ない状況である」 (一般工事業)

製造業・・・改善

賃上げや円安による輸入部材の高騰に伴うコスト増は継続しているものの、インバウンド・国内観光需要の恩恵を受ける飲食・宿泊業向けの飲食品関係のほか、堅調に推移する自動車関係がけん引し、**改善**。

「売上は改善しているが、受注から販売までの間に輸入部材等が値上がりしており、価格転嫁が追い付かず、収益を圧迫している」 (自動車・付属品製造業)

卸売業・・・改善

輸送費等の高騰に加え、消費者の買い控えにより日用品等の荷動きは低調なものの、自動車関係の製造業からの引き合い増加や、飲食・宿泊業向けの堅調な需要に下支えされ、**改善**。

「売上は安定しているが、青果物は鮮度が重要なため、来月からの物流2024年問題が売上や採算にどの程度影響するか不安である」 (農畜産水産物卸売業)

小売業・・・悪化

新生活用品等の特需はあるものの、仕入価格やエネルギー価格の高止まりに加え、人材確保に向けた賃上げ等でコスト増が継続する中、物価高による消費者の買い控えにより専門小売店を中心に、**悪化**。

「新年度に向けて学生服等の需要はあったものの、運送費や電気代等の高騰でコストは増加しており、採算は芳しくない」 (衣服・日用品小売業)

サービス業・・・ほぼ横ばい

深刻な人手不足により需要増に対応が追い付いていない状況は継続しているものの、インバウンド・国内観光需要の増加の恩恵を受ける飲食・宿泊業が下支えし、ほぼ**横ばい**。

「年度末のため、団体での歓送迎会の予約も着実に増加している。このままの流れを維持していきたい」 (飲食店)

5月の会議所カレンダー

日	曜日	行事	日	曜日	行事
2	木	広報委員会	20	月	女性会「令和6年度定期総会・懇親会」
10	金	(無料)法律相談	21	火	(無料)金融相談、異業種「令和6年度 総会」
13	月	青年部 5月例会「OB合同懇親会」	28	火	(無料)不動産相談
17	金	(無料)法律相談	29	水	雇用対策協議会「令和6年度 総会」

【個別経営相談会】 7・8・14・15・21・22・28・29日

●「個別経営相談会」は事前予約が必要です。あらかじめご相談内容をお知らせください。(※)

●無料相談は、変更・中止となることがあります。お手数ですが、事前にお問合せください。

⇒日本政策金融公庫による「金融相談」はWEBミーティング形式での相談となりますので、事前予約が必要です。(※)

⇒「不動産相談」は当面の間【完全予約制】の【電話相談のみ】となり、5月24日(金)までに予約が必要です。(☆)

《問合わせ・予約連絡先》※印：加古川商工会議所 電話079-424-3355

☆印：(一社)兵庫県宅地建物取引業協会 加古川支部 電話079-424-0832

商工かこがわ5月号

発行

2024年5月1日

発行人

加古川商工会議所

〒675-0064

加古川市加古川町溝之口800

TEL (079)424-3355(代表)

FAX (079)424-7157

広報委員の“つぶやき”

芽生える若葉、広がる新緑、一年で一番爽やかで気持ち良い季節を感じられていますか？

筍、アスパラ、玉ねぎ、クレソン、セロリ・・・旬の野菜も美味しかった。はてさて5月はどうしましょ？

「今月の“こんな日”」

●エベレスト登頂記念日 (29日)

1953年のこの日、ニュージーランドの登山家エドモンド・ヒラリーとチベットのシェルパ族のテンジン・ノルゲイが、世界最高峰のエベレスト(チョモランマ)の初登頂に成功しました。ちなみに、日本人の初登頂は、1970年5月11日の松浦輝夫・植村直己の両氏となっています。